

平成22年度 第1回 「真女高 一日大学」

今年度第1回目の「真女高 一日大学」が6月10日（木）に実施されました。県内の6大学より14名の先生方をお招きして、1，2年生を対象に模擬授業を行っていただきました。



アンケートの数値をみると、3つの項目で80%を超えており、概ね好評であったと思われま

事後のアンケート結果（合計数値）

①大変分かりやすかった・分かりやすかった	94.9%
②大変興味をもてた・興味をもてた	92.0%
③進路選択に大変参考になった・参考になった	86.1%

感想・意見

- ・このような講義を受けるのははじめてなので、新鮮でした。
- ・遺伝子の一つ変えることで、大きな違いが出ることに驚いた。
- ・コラーゲンが人間の体以外に衣服や靴などに使われているのを知って驚いた。
- ・村上春樹の作品の素晴らしさが分かった。
- ・障害者の困難をあらためて知り、その人達の力になりたいと思った。
- ・「眼」の医療技術の進歩に驚いた。
- ・幼児期のコミュニケーションが大切だと思った。
- ・英語により興味が湧いた。
- ・地理に興味を持った。大学の意義が感じられた。
- ・体を動かす時間があって良かった
- ・一度に英語と歴史が学べて良かった。
- ・若者特有のことばをいつから使うようになったのか疑問に思った。
- ・看護学部でもカウンセリングの勉強を知って驚いた。
- ・無意識に思っていること、多重人格などふだん触れることがない部分を知ることができて良かった。
- ・映像を交えた講義で参考になった。



平成22年度 「真女高一日大学」 平成22年6月10日 実施

分野	テーマ	大学・講師
1 自然	環境に優しい衣生活	宇都宮大学 教育学部 清水 裕子 先生
2 生物 環境	水をきれいにする微生物のはなし	宇都宮大学 工学部 諸星 知広 先生
3 応用 生物化学	コラーゲンの働き	宇都宮大学 農学部 田中 秀幸 先生
4 国際 文化	なぜ世界は村上春樹を読むのか	宇都宮大学 国際学部 丁 貴連 先生
5 医療 福祉	誰もが普通に暮らせる社会とは	国際医療福祉大学 医療福祉学部 小林 雅彦 先生
6 視機 能療法	視能訓練士が眼を治す方法	国際医療福祉大学 保健医療学部 四之宮 佑馬 先生
7 言語 聴覚	子どものことばの世界	国際医療福祉大学 保健医療学部 遠藤 重典 先生
8 英語	Learning English for Your Future	白鷗大学 教育学部 ジェフリー・ミラー 先生
9 児童 教育	記科目ではない地理学の面白さ ---栃木県の地域区分を事例として---	白鷗大学 教育学部 奥澤 信行 先生
10 スポーツ 健康	「運動する」「運動ができる」って簡 単なこと？それとも難しいこと	白鷗大学 教育学部 金田 健史 先生
11 語学 文化	ロンドン歴史散歩	宇都宮共和大学シティライフ学部 駒場 利男 先生
12 文化	ことばとコミュニケーション	宇都宮共和大学シティライフ学部 高丸 圭一 先生
13 看護	大学における看護とは ナイチンゲールから科学的看護まで	自治医科大学 看護学部 成田 伸 先生
14 心理学	精神分析入門	作新学院大学 人間文化学部 村澤 和多里 先生